

栗原川ウダイカンバ遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 利根沼田森林管理署
所在地	群馬県沼田市
面積	11.75ha
設定年	平成元年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	南東北及び関東地方において、他には類を見ないウダイカンバが高密度で生育する群落であり、学術上、また、遺伝資源の保護上貴重であることから、ウダイカンバが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



保護林内の状況



ウダイカンバ生育状況

モニタリング調査概要

実施年度	平成21年、平成26年、平成31年、令和6年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、ウダイカンバの生育地において調査プロットを合計2箇所設定し、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握した。
結果概要	林相等に大きな変化はまだみられないものの、ニホンジカの採食圧による影響で下層植生が減少しており、保護対象種であるウダイカンバの稚樹や実生が少ない状況であったため、ウダイカンバの更新への影響が懸念される。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。